

平成29年度図書館利用者と館長との懇談会 ～利用者からの意見等への回答(概要)～

【対応状況・凡例】

- ◎ すでに対応している項目
- 早急に対応を行う項目
- 施策・事業を実施していく中で取り組むまたは検討する項目
- － 対応が困難な項目

番号	利用者からの意見・要望の概要	図書館の考え方	対応状況
1	利用者用駐車場に屋根を付けてほしいという要望をずっと出しているが、平成28年度の改修工事でも反映されなかった。	駐輪場に屋根を設置すると、建築面積の変更となり、建築確認申請から行うことになります。改修工事では、建築面積の増加は想定されていなかったことから、設置しませんでした。	－
2	ティーンズコーナーが2階になったため、大人の男性が入りにくくなった。	ティーンズコーナーは、大規模改修にともない新しくなりました。今回いただいた意見も参考に検討します。	□
3	イギリスの国策でヒューマンライブラリー（人の語りを地域のコミュニティで聞き合う）という事業がある。図書館という場所でいじめに関する話、子育ての話、うつ病など精神的にダメージを受けた人たちが語る場を作っていくのも良いのではないかな。	地域活動に密着した事業を展開する際の参考に検討します。	□
4	関町図書館の選書などの蔵書管理は誰が行っているのか。また、練馬区内での保存担当などは指定管理者制度導入で変わっていないのか。	選書は、光が丘図書館と関町図書館の両方で行っています。関町図書館は候補というかたちでリストを作成し、光が丘図書館が最終的に決定しています。区立図書館内での関町図書館の保存担当分野については指定管理者制度導入後も変更ありません。	◎
5	図書館内の新しいサービスや施設について、もっと広報してほしい。	利用者にわかりやすいサービスを目指し、周知を工夫します。	□

※練馬区立図書館全体に関する質問、意見等については、別項「図書館全体に関する意見、意見の概要」にまとめました。